

第64回千葉県交通安全県民大会

多古町交通安全協会が表彰されました

11月12日(水)に開催された第64回千葉県交通安全県民大会において、多古町交通安全協会(会長 加瀬芳廣さん)が熊谷知事より千葉県交通安全対策推進委員会会長表彰を受けました。

地域の交通安全に関する多くの貢献が認められての受賞となりました。皆さんの益々のご活躍に期待します。



あっぱれ
優 拍手!

小学校

- 千葉県教育研究会造形教育部会作品展覧会
入選 平山和沙(第一小) 萩原鳳太(第一小) 小川真里奈(第一小)
菅澤陽(久賀小) 飯田優仁(中村小)
- 香取神宮小中学校児童生徒書画展覧会
書写の部
香取地区教育委員会連絡協議会長賞 平山晃大(第一小)
図画の部
産経新聞社千葉総局長賞 行方陽香(中村小)

中学校

- 千葉県U13ソフトテニス選手権大会 香取予選会
男子3位 伊藤晃樹 宮内煌生
女子3位 金子結実 柳川颯希
女子3位 多田楓 鈴木友彩
- 水郷ジュニア野球大会【ハウジング重兵衛旗争奪戦】
3位 多古・東庄 合同チーム
- 銚子市近隣中学生卓球大会
男子1位リーグ 優勝
男子3・4位リーグ 優勝
- 関東近県中学校ソフトテニス大会
1年生男子の部 準優勝 伊藤晃樹 宮内煌生
3位 大野透優 小川真騎士
- ニッタク杯秋季中学生卓球大会
男子1位リーグ 3位
- 香取剣道大会
中学1年生男子の部3位 鈴木大翔 日下部尚哉
中学2年生男子の部3位 前橋優那
中学1年生女子の部3位 吉田真菜
- 千葉県教育研究会造形教育部会作品展覧会
入選 宮田蘭 並木健介 吉田真菜
- 全国中学生人権作文コンテスト千葉県大会
優秀賞 山邊羽瑠 平山沙依 加藤遼大
- 中学生の「税の標語」
優秀賞 黒田龍 西村彩希

県大会
出場

町長日誌 (12月1日~31日) 主な活動

- 1日 朝礼
多古町民生委員児童委員・主任児童委員委嘱式並びに退任式
- 2日 議会 12月定例会(1日目)【写真①】
- 4日 議会 12月定例会(2日目)
- 5日 議会 12月定例会(3日目)
- 8日 議会 12月定例会(4日目)
- 9日 千葉県町村会事務局長来庁
NAA 来庁
議会全員協議会
- 10日 JAL 来庁
- 11日 千葉県庁訪問
議会 12月定例会(最終日)
- 12日 鳥取県町村会視察来庁
- 13日 ひかり学園後援会役員会
- 14日 タコ足ユニバーシティ
- 15日 NAA 来庁
ANA 来庁
東京電力来庁
多古町年末年始特別警戒出動式
- 16日 NEXCO 東日本来庁
多古学童保育所書架書籍寄付贈呈式
株式会社多古臨時株主総会
- 17日 TSUKIYOMI 株式会社来庁
多古第一小学校増築校舎・多古学童保育所竣工に伴う内覧会
千葉県国民健康保険団体連合会来庁
- 18日 中学生議会
NAA 相談役来庁
- 19日 NAA 来庁
新年度予算査定
- 21日 国土交通大臣との意見交換【写真②】
- 22日 新年度予算査定
- 24日 千葉銀行来庁
成田空港滑走路新増設推進協議会
新年度予算査定
- 25日 新年度予算査定
- 26日 自由民主党成田国際空港推進議員連盟総会
御用納め



【写真①】

【写真②】

令和8年度 多古町まちづくり志民活動を募集します

町民が主体となり、暮らしの改善や生きがいと充実感をもって生活できる地域社会を実現するために、まちづくりに志を抱く方々『志民』が自ら企画し活動するための費用に対し、助成を行っています。

この制度を活用して、あなたもまちづくりに参加してみませんか。

【申請期間】 4月1日(水)~5月7日(木)

【申請方法】 町ホームページをご覧になるか、空港まちづくり課までお問い合わせください。

【制度の概要】

申請および決定

- ①志民団体から新規事業の提案を受け付けます。
- ②第三者組織による審査選考(プレゼンテーション形式)を行います。
- ③採択された団体には補助金を交付します。

補助率および上限額

- 単独事業…事業経費の90%(上限50万円)
 - 複数団体連携事業…事業経費の80%(上限60万円)
 - イベント…事業経費の50%(上限50万円)
- ※経費からは入場料などの収入額を差し引きます。

お問合せ●空港まちづくり課都市計画係 ☎76-5408



詳しくはこちら



志民活動として実施された『多古町城跡巡りウォーク』のイベント

俳句

文芸コーナー

※順不動 ※多古町俳句会では会員を募集しています。

- 晩秋の筑波遙かや利根流る
- 日めくりの標語染み入る冬の朝
- 節くれの父の手確か菊作り
- 初咲を母に供える白小菊
- スマホ画面あふれむほどの黄菊かな
- 暮れてなほ黄菊の仄とひかりをり
- 這ひ這ひに座敷はなやぐ菊日和
- 湯豆腐の在るはおほかたよき日なり

短歌

※短歌の作成者名は雅号を使用しており実名と異なる場合があります。

- 「花火だよ」と雨戸を開けてくれし嫁四十余年を一緒に暮らす
- 山の端はしらに明けて冬の陽にダイヤモンドリリーはきらめき放つ
- 卓球を子に勧められ八十路なる女性は我らの仲間となりぬ
- 背を押して行きたる風は咲き誇る姫ひまわりを揺らしておりぬ
- 「さようなら」対局時計にせかされて片付け急ぐ秋の夕暮れ
- 弓のりの桐の枝うつす白壁は朝の冷気を一気に放つ
- 夕映えに銀杏の一樹光り立つ太き根方の幹の白さよ